



登米高通信

宮城県登米高等学校 《基本方針》

- ◇ 確かな**学力**を身に付け、生徒の志望を**達成**させる
- ◇ 社会人として**自立**できる**人間**づくり
- ◇ 生徒 保護者 地域から**信頼**され、**選ばれる**学校づくり



2020年 創立100周年

TOME HIGH SCHOOL

《目指す生徒像》= 将来にわたって活躍できる**土台**を備え、**地域**を支える人材の**育成**

校訓

誠実 勤勉 進取

部活動特集号

カヌー部 東海インターハイに挑む!

平成30年7月26日から、開催された「東海インターハイ」に本校カヌー部の佐藤菜央・阿部恭伽・西條恵里奈・及川捺美の4選手が出場。佐藤菜央選手は、昨年度の南東北インターハイに続く2年連続の出場。全員が「初心者」だった部員が、工藤大将顧問の指導の下、3年間の集大成となる大舞台でカヤックシングル、カヤックペア、カヤックフォアの3種目に出場。今夏、岐阜県長良川レガッタは連日40℃近くの猛暑。「自分たちの力を出し切る」を目標に予選を勝ち進みました。佐藤選手は、準決勝でカヤックシングル500Mで組5位200Mで組3位と決勝への進出はできませんでした。カヤックペアの佐藤・阿部は準決勝で組3位、初出場となるフォアの佐藤・阿部・西條・及川は準決勝組5位で惜しくも決勝進出はなりませんでした。「練習したこと全てを出し切った」登米高カヌー部の最



高のパフォーマンスを発揮したインターハイになりました。本校カヌー部の大活躍は、登米市広報「To Me」10月号でも一面で大きく取り上げられました!

福井国体で見事入賞! カヌー部 佐藤 菜央選手

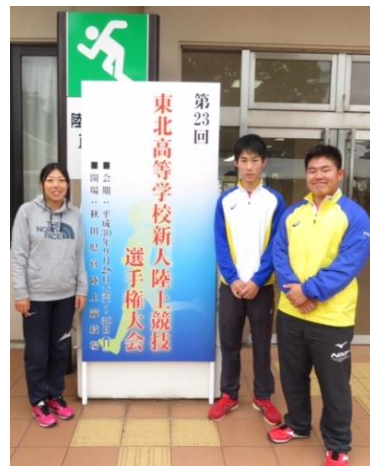
平成30年9月30日から開催された「福井しあわせ元気国体」に、3年佐藤菜央選手(南方中出身)がカヌースプリント競技に出場しました。雨中の開会式では村井県知事らから激励を受け、「インターハイで決勝進出が果たせなかったのが、決勝進出を目指したい」との強い決意で大会に臨みました。シングルカヤック500Mでは予選を勝ち進み、準決勝は1位通過で決勝に臨みました。決勝では2分15秒428ので見事7位入賞。



続く200Mでも決勝進出を果たし48秒355で見事8位入賞を果たしました。最終競技を終え、2種目で入賞した佐藤選手は、「3年間顧問の先生らに支えられて続けることができた。カヌーをやった本当によかった」とのすばらしいコメントが、『河北新報みやぎ版』で写真入りで大きく掲載されました。

東北高校新人陸上選手権出場! 男子ハンマー投・走高跳

平成30年9月28日から秋田市で開催された第23回東北高等学校新人陸上競技選手権大会に、本校から2名の選手が出場しました。当面の目標だった東北大会出場を果たしたのは、2年・佐藤稜選手(ハンマー投)と平山星明選手(走高跳)。



9月の県大会で、佐藤選手は決勝の舞台上で41m95を記録し第4位、平山選手は1m83を記録し第3位となり東北大会への出場権を得ました。東北大会本戦でも、両選手とも最高のパフォーマンスで、佐藤選手は42m70(8位)のシーズンベスト、平山選手は自己ベストに1cm届きませんでした。1m84(14位)の記録となり、実りの東北大会となりました。

男子ハンマー投

2年 佐藤 稜

初めての東北大会に出場することができとても嬉しかったです。今大会は気候の変化があり、雨も降りました。そうした中であって、環境に慣れて、いつもと同じような投てきをすることができました。自分と同じくらいか、それ以上の実力の選手がたくさんいた中で、その場の雰囲気にも飲み込まれず、自分らしいベストな投てきをするのができとても気持ちよかったです。

自己記録を更新することができたのは、陸上部員たちからの応援や親からの支えがあり、また先生方からの指導によりここまで来ることができたので、これからも頑張っていきたいと思います。

男子走高跳び

2年 平山 星明

秋田で行われた東北新人陸上大会に、走高跳の県代表として出場しました。私は高校から陸上をはじめたので、東北大会に出場することなど想像もしていませんでしたが、出場できとても嬉しかったです。

東北大会は県大会とは違い、実力も技術も自分以上の選手がたくさんいて、自分の未熟さを実感し、色々なことを学んだ大会となりました。この大会は悔しい結果に終わったので、来年も東北大会に出場できるよう、これからも練習を頑張っていきたいと思います。

支部新人大会 優勝!

バスケットボール男女

平成30年10月26日～28日、蔵シムで開催された登米栗原地区バスケットボール新人大会で、本校バスケットボール部男女がアベック優勝を果たしました。男子は築館高との接戦を制しての2年連続、女子は全勝で5年連続の優勝でした。1月県新人大会も頑張ってください!

[男子] 予選Aリーグ	登米 76-80 登米総産
(1位通過)	登米 70-46 一迫商業
決勝トーナメント	登米 49-48 築館 優勝
[女子] 予選Cリーグ	登米 95-33 岩ヶ崎
(1位通過)	登米 111-19 迫桜
決勝トーナメント	登米 61-46 佐沼 優勝

《支部優勝を決めた男子バスケットボール部員》



県ソフトテニスインドア大会 ～武山・酒井組大健闘～



平成30年12月25日に利府グランディで行われた県ソフトテニスインドア大会個人戦に、武山花奈・酒井裕花ペアが出場。この大会は、県新人ベスト24で争われるハイレベルな大会。武山・酒井組はベスト16の実績で出場を果たしました。予選G組には強豪の東北・常磐木学園との対戦となりました。結果、東北高校とは1-4で惜敗。常磐木とは4-2で勝利し、1勝1敗(2位)で予選通過はできませんでしたが、収穫があった大会となりました。

結果、東北高校とは1-4で惜敗。常磐木とは4-2で勝利し、1勝1敗(2位)で予選通過はできませんでしたが、収穫があった大会となりました。

高校選抜卓球大会個人の部出場

平成30年12月22日、塩釜市で行われた全国高等学校選抜卓球大会宮城県予選に2年渡辺直選手が出場。この大会は、県ベスト64以上の選手で争われました。渡辺選手は初戦で迫桜高の選手と対戦し、惜しくも0-3で敗れましたが、次大会につながるよい経験となりました。

吹奏楽部 定期演奏会!

～H@! FM で演奏会が放送～



平成30年10月13日、登米祝祭劇場に吹奏楽部恒例の定期演奏会が開催されました。登米高吹奏楽部伝統の定演は、3年生部員にとっては3年間の集大成となる“最後のステージ”であり、部員の思いが込められた素晴らしい演奏会となりました。6つの島を冒険する全3部(18曲)のステージ構成は趣向をこらした内容で、おそろいの衣装で吹奏楽部の技術と魅力が満載の2時間でした。なお、当日の定期演奏会の音源は、12月9日・16日の2

ポスター(大野淑美顧問画) 回にわたり、H@! FM で放送されました。

- 第1部 ①See Rock City ②Mickey Mouse March ③Jazz Collection ～ドラえもん組曲～ ④ヤッターマン ⑤上を向いて歩こう in swing ⑥Disney at the Movies ⑦Pirates of the Caribbean 第2部 ⑧君の瞳に恋してる ⑨北酒場 ⑩夏祭り ⑪銀河鉄道999 ⑫スタジオジブリ Collection ⑬勇気りんりん ⑭タッタ 第3部 ⑮ピースサイン ⑯レイン ⑰宝島(アンコール) ⑱吹奏楽部長挨拶 ⑲故郷の空



情報文化部制作のキルト作品 日本キルト大賞 に入選

本校情報文化部ボランティア班が制作した「Rainbow to me」キルト作品が、日本キルト大賞に入選し、1月24日から東京ドームで開催される「東京国際キルトフェスティバル」に展示されます。この作品は、本校の



ロゴマーク「to me」を中心に、夢にはばたく登米高生をモチーフに一針一針に思いを込めた点が高く評価されました。入選おめでとうございます。



寄せ植えフランター寄贈

11月27日情報文化部は、日頃お世話になっている登米公民館・登米児童館・登米総合支所の3ヶ所にフランターにto me ロゴピックを添えて寄贈しました。